

性感染症の年次別報告状況

疾患名		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
性器クラミジア 感染症	総数	862	834	878	795	773
	男性	355	332	337	250	239
	女性	507	502	541	545	534
性器ヘルペス 感染症	総数	166	200	286	196	219
	男性	39	49	61	41	33
	女性	127	151	225	155	186
尖圭 コンジローマ	総数	74	67	72	81	83
	男性	30	10	22	22	14
	女性	44	57	50	59	69
淋菌感染症	総数	192	132	129	87	79
	男性	129	91	74	56	45
	女性	63	41	55	31	34

薬剤耐性菌による感染症の年次別報告状況

疾患名		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	総数	182	285	283	341	419
	男性	113	173	171	191	254
	女性	69	112	112	150	165
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	総数	2	13	24	12	2
	男性	2	6	11	5	2
	女性	0	7	13	7	0
薬剤耐性緑膿菌 感染症	総数	4	9	6	10	4
	男性	3	9	4	9	4
	女性	1	0	2	1	0

保健所管内別定点医療機関数

保健所 定点種別	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	計
	性感染症	4	1	1	2	1	1	3	3	2	2	1	
基幹	2	1	0	2	1	1	2	1	1	1	0	1	13

性感染症定点報告

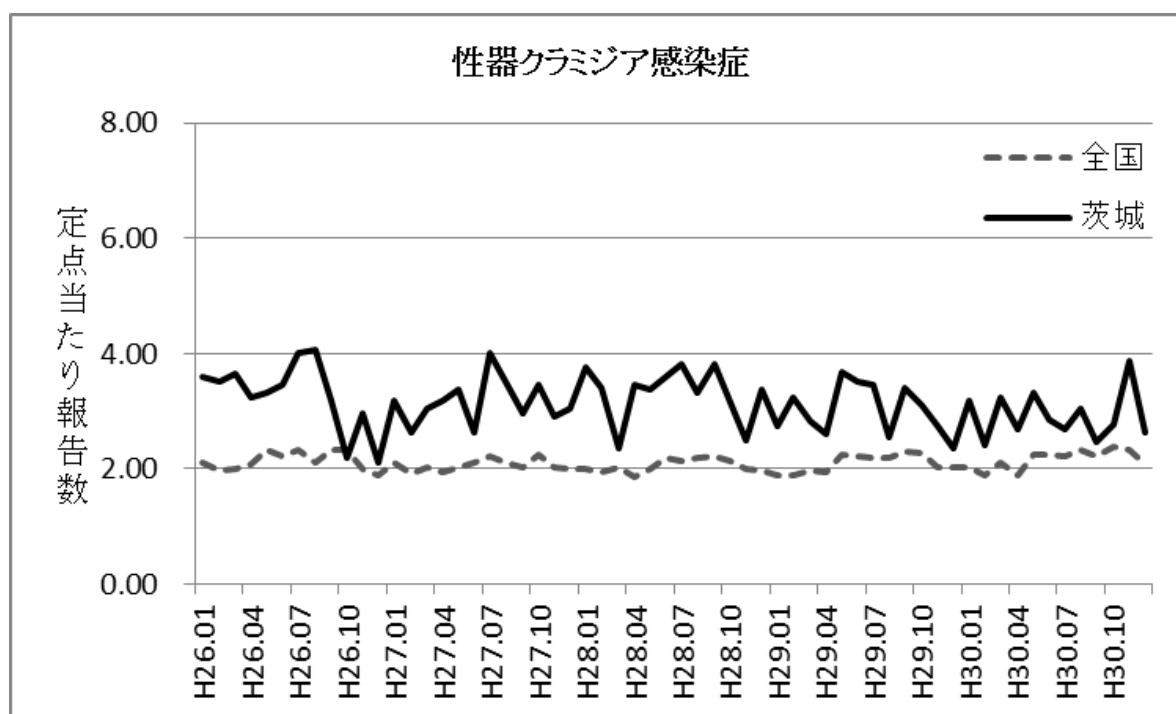
性器クラミジア感染症

平成30年の性器クラミジア感染症の年間報告数は773件（男性239件，女性534件）で，定点当たり報告数は35.14人であった。平成29年の795件（男性250件，女性545件）と比べると2.77%減少した。報告数において，男女ともに報告数は減少したが，女性の報告数は男性の2倍以上となった。

依然として性感染症の中では報告が最も多く，性感染症の総報告数の66.98%を占めている。

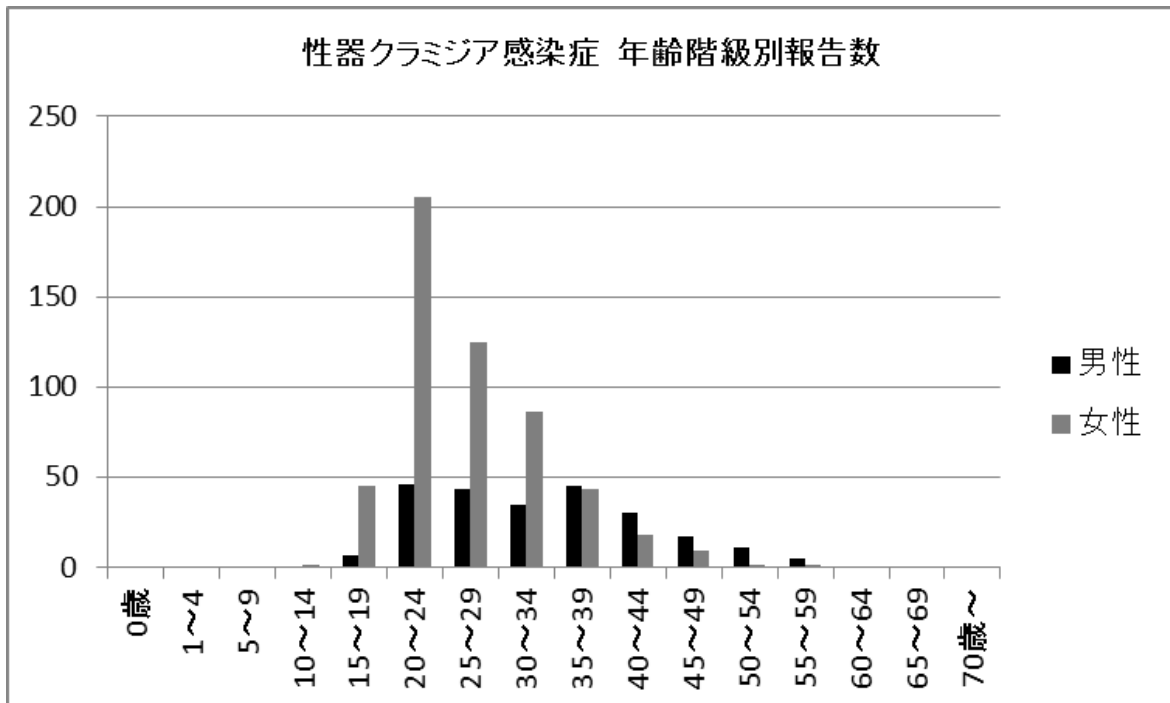
定点当たりの報告数は5年間の状況に大きな変化はなく，全国より高めに推移していた。

年齢別の発生状況をみると，男性では20歳代～30歳代の報告が多く，女性では20歳代の患者が突出して多い状況であった。



性器クラミジア感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	4.25	9.00	0.00	0.50	0.00	4.00	1.67	4.00	10.00	0.00	0.00	2.00	3.18
2月	2.25	8.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.33	2.67	9.00	1.50	0.00	2.00	2.41
3月	1.50	11.00	2.00	1.00	0.00	5.00	0.00	6.67	11.50	0.00	1.00	1.00	3.23
4月	2.50	5.00	1.00	0.50	0.00	3.00	0.00	4.33	8.50	2.00	4.00	1.00	2.68
5月	3.00	14.00	0.00	0.50	0.00	2.00	1.67	4.00	12.50	0.00	1.00	1.00	3.32
6月	3.00	18.00	0.00	0.00	1.00	3.00	0.33	2.00	8.50	2.00	0.00	1.00	2.86
7月	2.75	4.00	0.00	0.50	0.00	6.00	0.67	5.33	8.50	0.00	1.00	1.00	2.68
8月	2.25	8.00	2.00	0.50	0.00	4.00	0.67	2.33	13.50	1.50	3.00	1.00	3.05
9月	2.25	8.00	0.00	1.00	0.00	3.00	0.00	1.67	10.50	1.00	3.00	1.00	2.45
10月	2.75	12.00	0.00	0.50	0.00	3.00	0.33	4.00	9.50	0.50	0.00	1.00	2.77
11月	3.00	14.00	0.00	0.00	0.00	7.00	0.33	7.00	11.50	1.50	3.00	1.00	3.86
12月	2.50	10.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	5.00	7.50	1.00	1.00	0.00	2.64

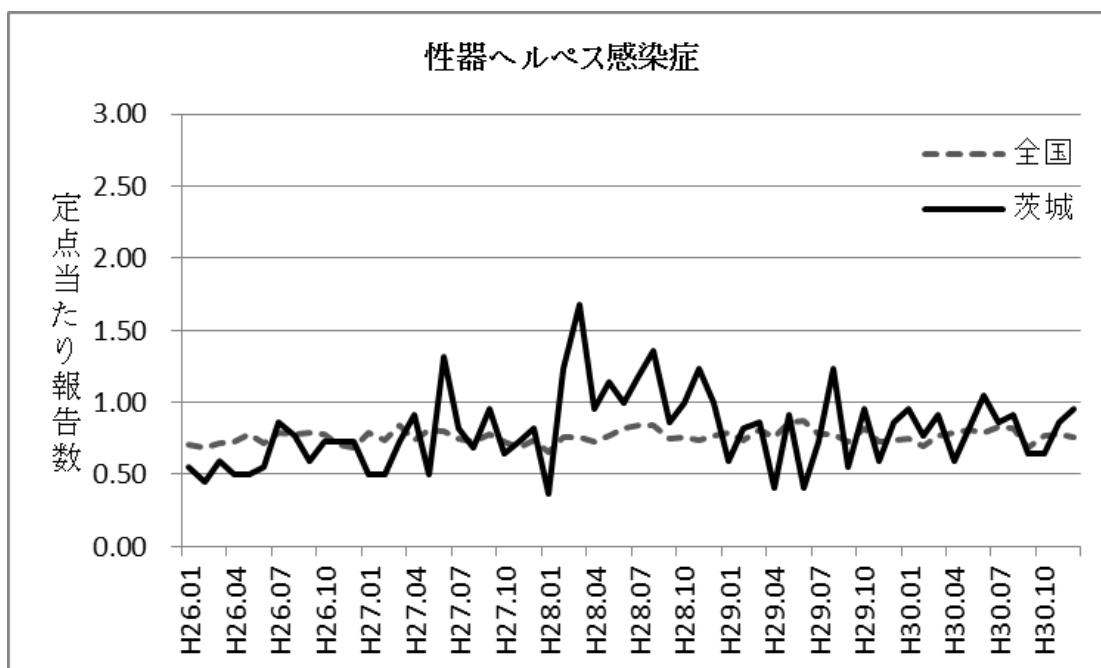


性器ヘルペスウイルス感染症

平成 30 年の性器ヘルペスウイルス感染症の年間報告数は 219 件（男性 33 件，女性 186 件）で，定点当たり報告数は 9.95 人であった。平成 29 年の 196 件（男性 41 件，女性 155 件）と比べ 11.73% 増加した。男女ともに報告数は減少したが，依然として女性の報告数は男性の 5 倍以上であった。

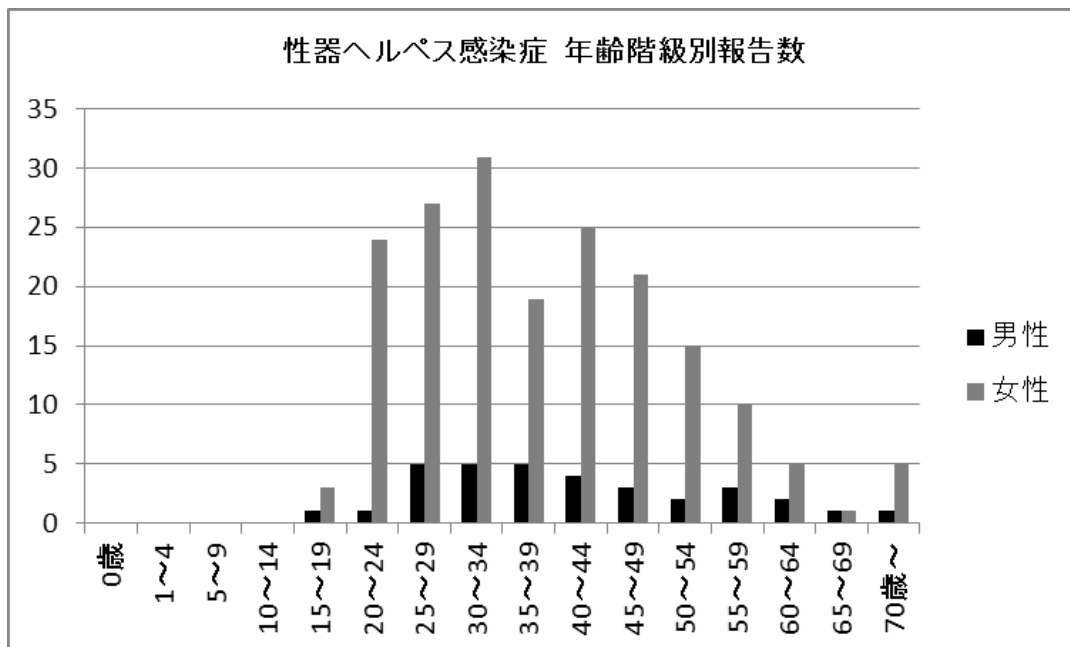
定点当たりの報告数は，年間を通して増減を繰り返して推移していた。

年齢別では幅広い年齢での報告を認め，男性は 30 歳後半～40 歳代，女性は 30 歳前半の報告が多い状況であった。



性器ヘルペス感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.67	3.00	1.00	3.00	0.00	0.95
2月	1.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.00	2.50	0.00	0.00	0.00	0.77
3月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.67	3.00	0.50	2.00	0.00	0.91
4月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.33	2.00	0.50	2.00	0.00	0.59
5月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.67	2.50	0.50	0.00	1.00	0.82
6月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.67	4.50	0.00	5.00	0.00	1.05
7月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.33	2.50	0.00	4.00	0.00	0.86
8月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.67	4.00	1.00	2.00	0.00	0.91
9月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	1.33	1.00	2.00	2.00	0.00	0.64
10月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.00	1.50	3.00	0.00	0.64
11月	0.25	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.33	1.33	3.50	0.50	2.00	0.00	0.86
12月	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	0.33	2.67	2.00	1.00	2.00	1.00	0.95



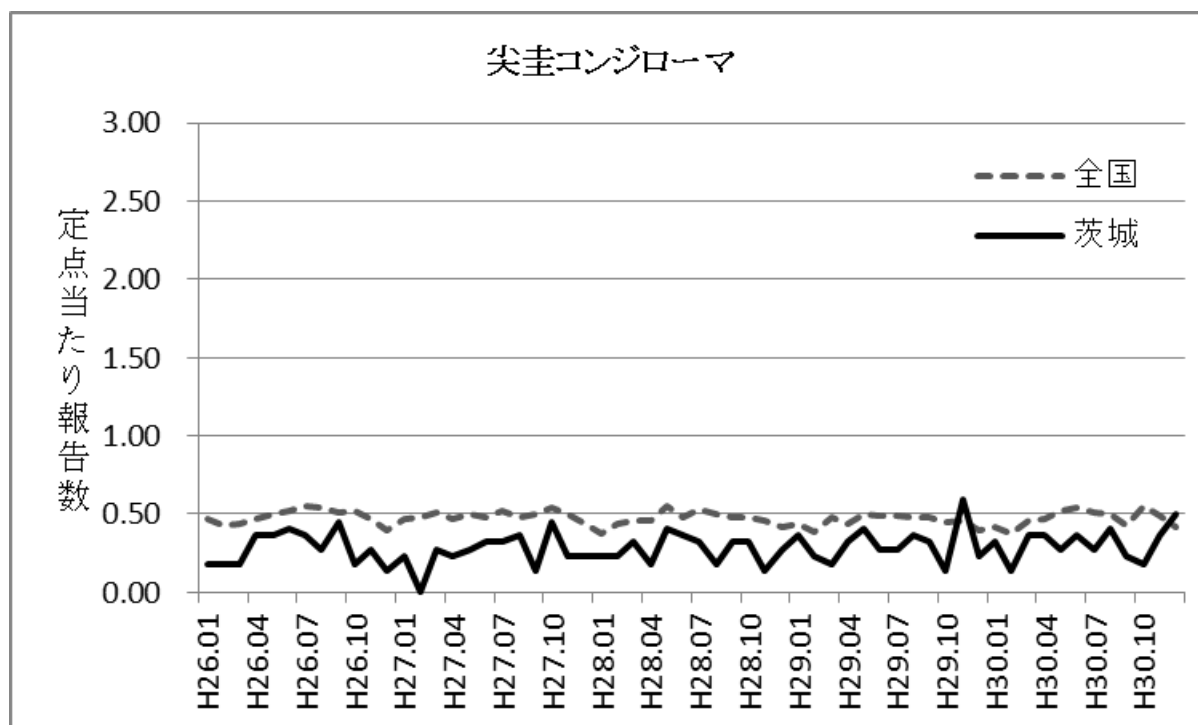
尖圭コンジローマ

平成 30 年の尖圭コンジローマの年間報告数は 83 件（男性 14 件，女性 69 件）で，定点当たり報告数は 3.77 人であった。平成 29 年の 81 件（男性 22 件，女性 59 件）と比較すると 2.47%増加した。

男女別の報告数では，男性は減少し女性は増加していた。

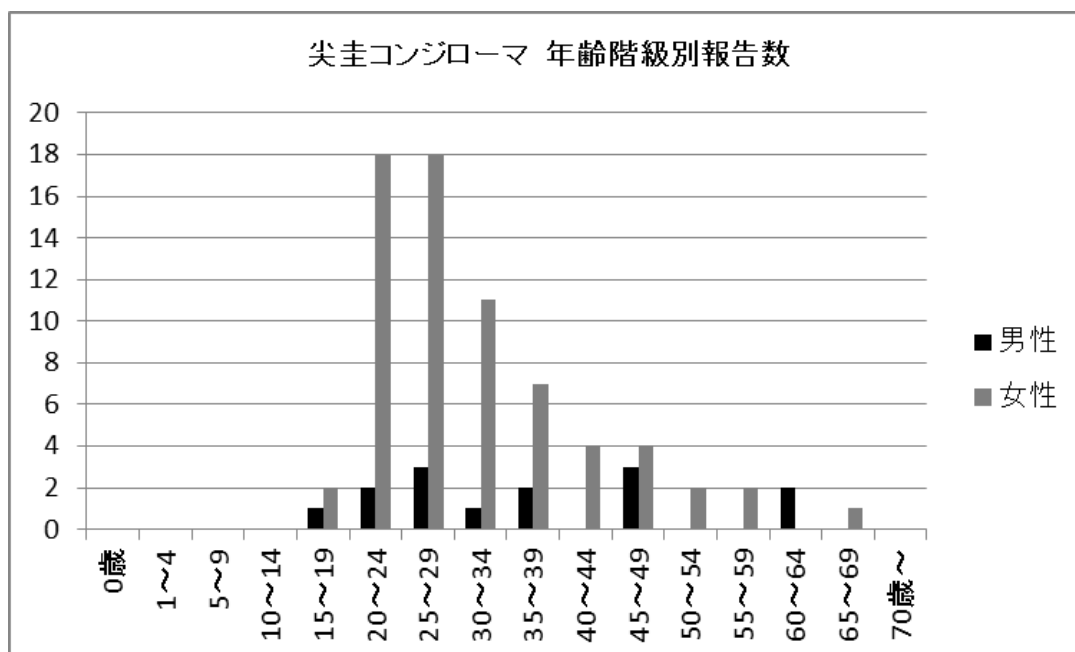
定点当たりの報告数は 5 年間の値に大きな変化は見られず，全体的に全国値を下回って推移していた。

年齢別では女性の 20 歳代の報告が多い状況であった。



尖圭コンジローマ 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.50	0.00	1.00	0.00	0.32
2月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.14
3月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	2.50	0.00	0.00	0.00	0.36
4月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	3.00	1.00	0.36
5月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.27
6月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	1.00	0.50	1.00	0.00	0.36
7月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.50	0.50	0.00	0.00	0.27
8月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.50	0.00	0.00	0.00	0.41
9月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.23
10月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	1.00	0.00	0.00	0.00	0.18
11月	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.50	0.00	0.00	0.00	0.36
12月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.67	1.00	0.00	0.00	1.00	0.50



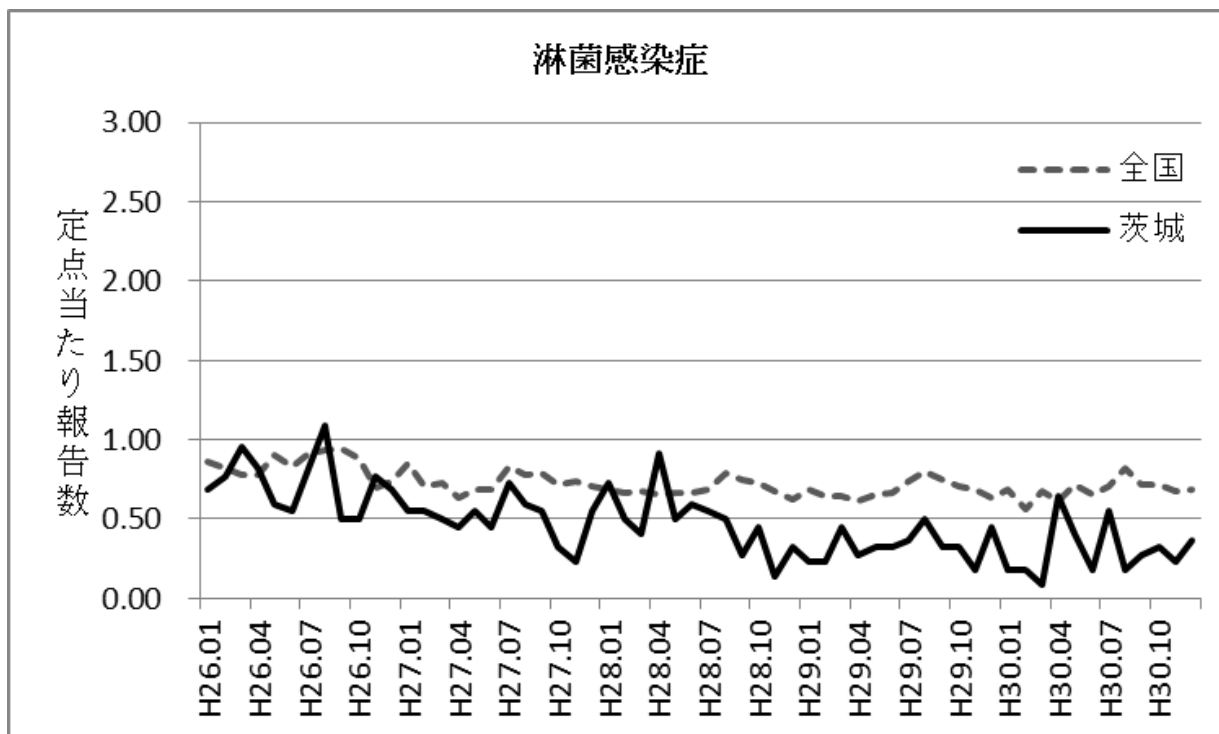
淋菌感染症

平成 30 年の淋菌感染症の年間報告数は 79 件（男性 45 件，女性 34 件）で，定点当たり 3.59 人であった。平成 29 年の 87 件（男性 56 件，女性 31 件）と比べ 9.20%減少した。

男女別の報告数では，男性は減少し，女性は増加していた。

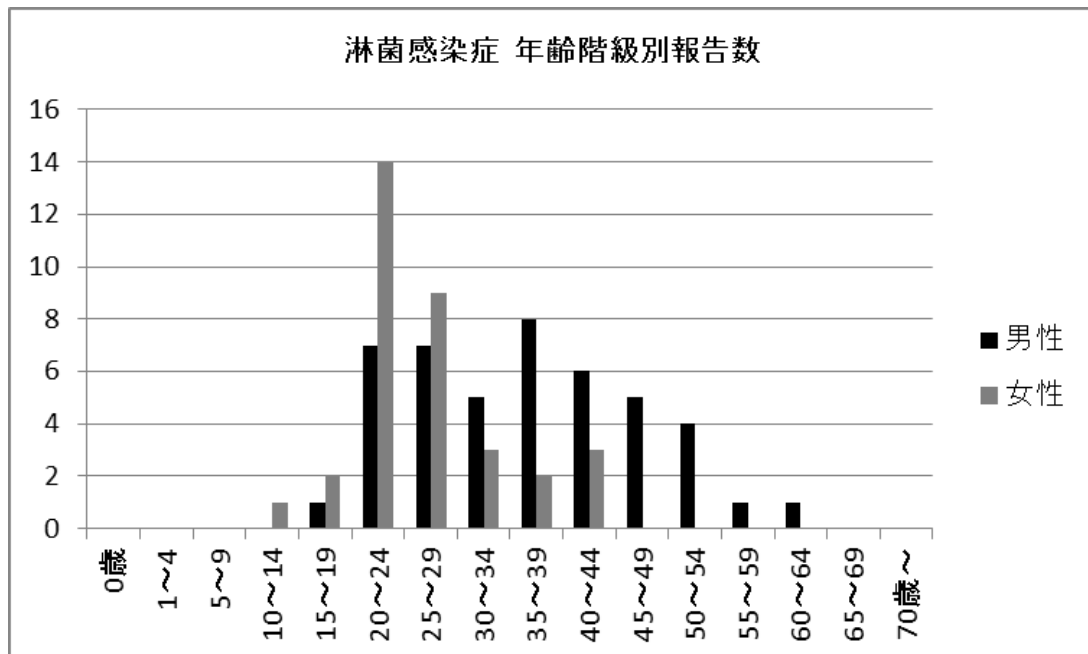
定点当たりの報告数は，年間を通して増減を繰り返していた。

年齢別では，幅広い年齢層での報告を認め，男性は 20 歳代～50 歳代前半，女性では 20 歳代に多い状況であった。



淋菌感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.67	0.00	0.50	0.00	0.00	0.18
2月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	1.00	0.00	0.00	0.18
3月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
4月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	2.00	0.00	1.00	2.50	1.50	0.00	0.00	0.64
5月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.33	0.33	2.00	0.00	0.00	0.00	0.41
6月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.67	0.50	0.00	0.00	0.00	0.18
7月	0.25	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.33	0.67	2.00	1.00	0.00	0.00	0.55
8月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18
9月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.33	1.50	0.00	0.00	0.00	0.27
10月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	1.50	0.50	1.00	0.00	0.32
11月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.23
12月	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	0.50	0.50	1.00	0.00	0.36



基幹定点報告

平成 30 年の基幹病院定点把握感染症（月報報告疾患）の報告件数はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が 419 件（32.23 人／定点）、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が 2 件（0.15 人／定点）、薬剤耐性緑膿菌感染症が 4 件（0.31 人／定点）であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症については、報告数が限られているため一覧を掲載する。

月	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	平成29年	平成30年	平成29年	平成30年	平成29年	平成30年
1	25	40	1	0	0	0
2	25	37	0	0	0	0
3	31	45	0	0	3	0
4	31	25	2	0	0	0
5	27	35	3	0	0	0
6	25	34	2	1	0	0
7	42	31	0	0	2	0
8	34	40	3	0	2	2
9	19	34	1	0	1	0
10	24	36	0	0	1	1
11	24	26	0	1	1	1
12	34	36	0	0	0	0
計	341	419	12	2	10	4

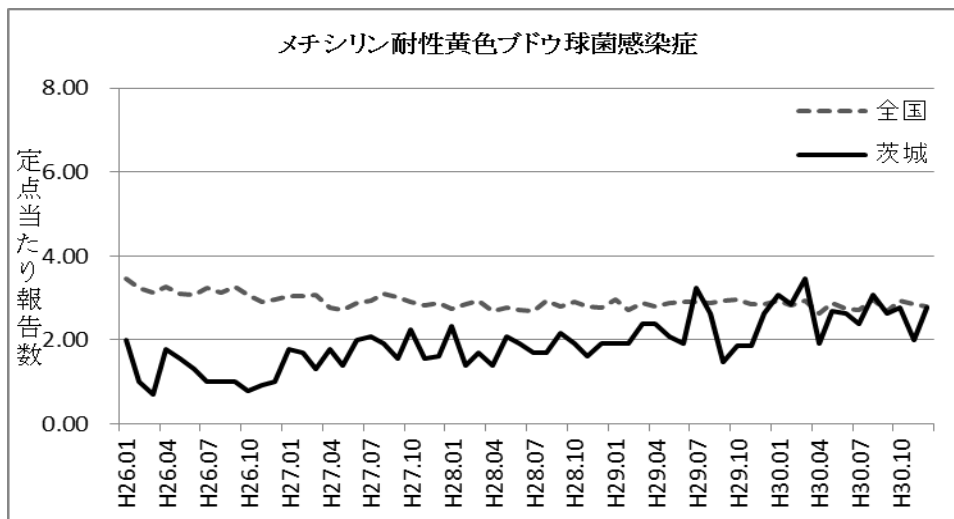
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成30年のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の年間報告数は419件（男性254件、女性165件）で、定点当たり32.23人であった。平成29年の341件（男性191件、女性150件）と比べ22.87%増加した。

男女別では、男女とも報告数が増加した。

定点当たりの報告数は、県の報告数が年々増加傾向にある。

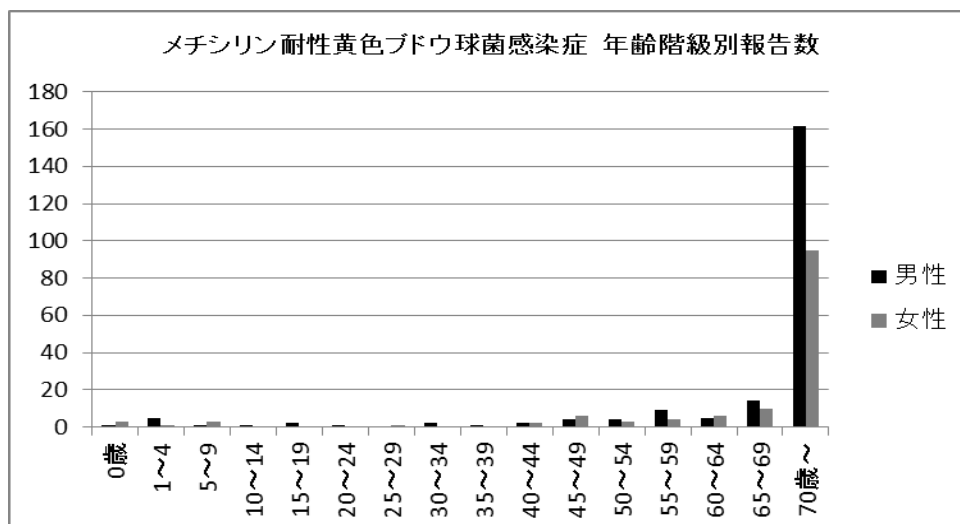
年齢別では、男女ともに幅広い年齢層での報告を認め、70歳以上が大半を占めていた。



メチシリン耐性ブドウ球菌感染症 保健所別定点当たり報告数

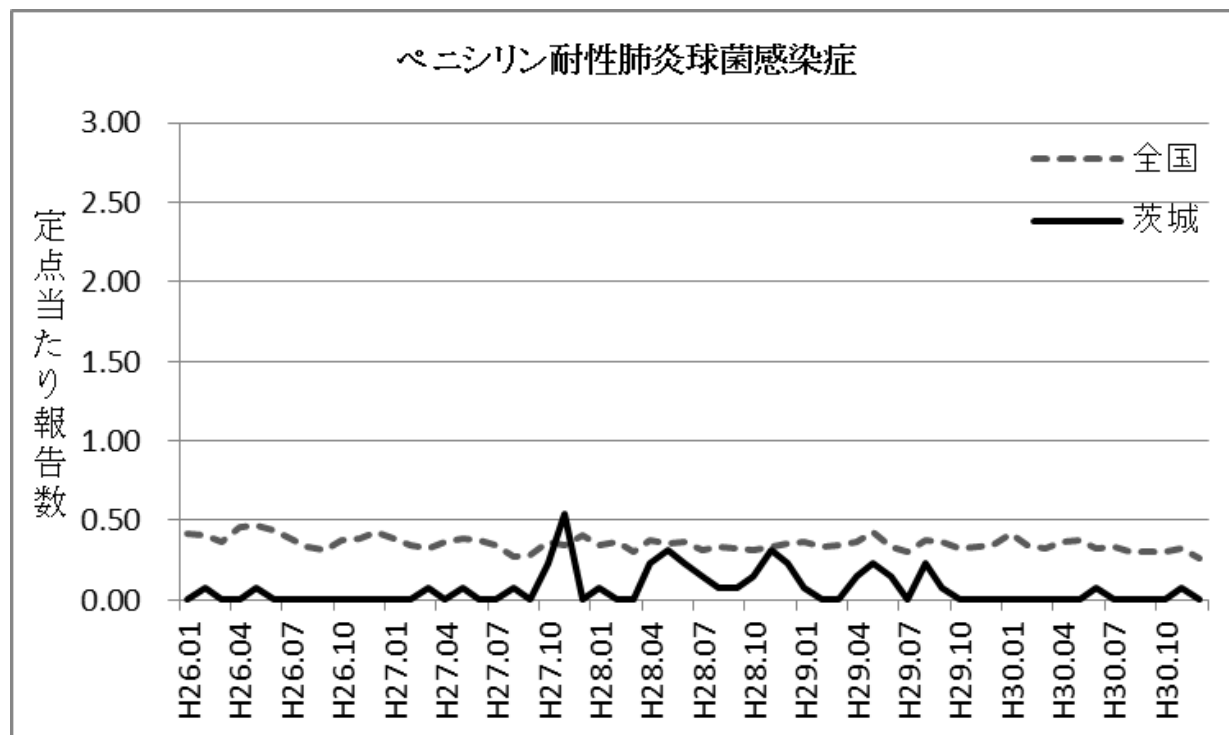
保健所 月	水戸	ひたち なか	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	県全体
1月	5.00	3.00	0.00	2.00	0.00	6.00	3.00	1.00	9.00	0.00	3.08
2月	6.50	0.00	0.00	2.00	0.00	5.00	2.00	2.00	7.00	0.00	2.85
3月	8.00	3.00	0.50	2.00	0.00	2.50	4.00	1.00	13.00	0.00	3.46
4月	3.50	1.00	0.00	1.00	0.00	4.00	2.00	1.00	5.00	0.00	1.92
5月	4.50	0.00	0.50	1.00	1.00	4.00	6.00	1.00	8.00	0.00	2.69
6月	3.50	2.00	2.00	1.00	0.00	3.50	1.00	2.00	10.00	0.00	2.62
7月	4.00	0.00	1.00	1.00	0.00	5.00	2.00	2.00	6.00	0.00	2.38
8月	7.50	0.00	1.00	1.00	0.00	6.00	1.00	2.00	7.00	0.00	3.08
9月	6.00	3.00	0.00	2.00	0.00	2.50	5.00	1.00	6.00	0.00	2.62
10月	6.50	0.00	1.00	0.00	0.00	5.00	3.00	2.00	5.00	0.00	2.77
11月	2.00	0.00	0.50	1.00	0.00	3.00	3.00	0.00	8.00	0.00	2.00
12月	2.00	1.00	0.50	2.00	0.00	5.00	5.00	7.00	6.00	0.00	2.77

※常陸大宮保健所および常総保健所管内は基幹定点医療機関が設定されておりません。



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

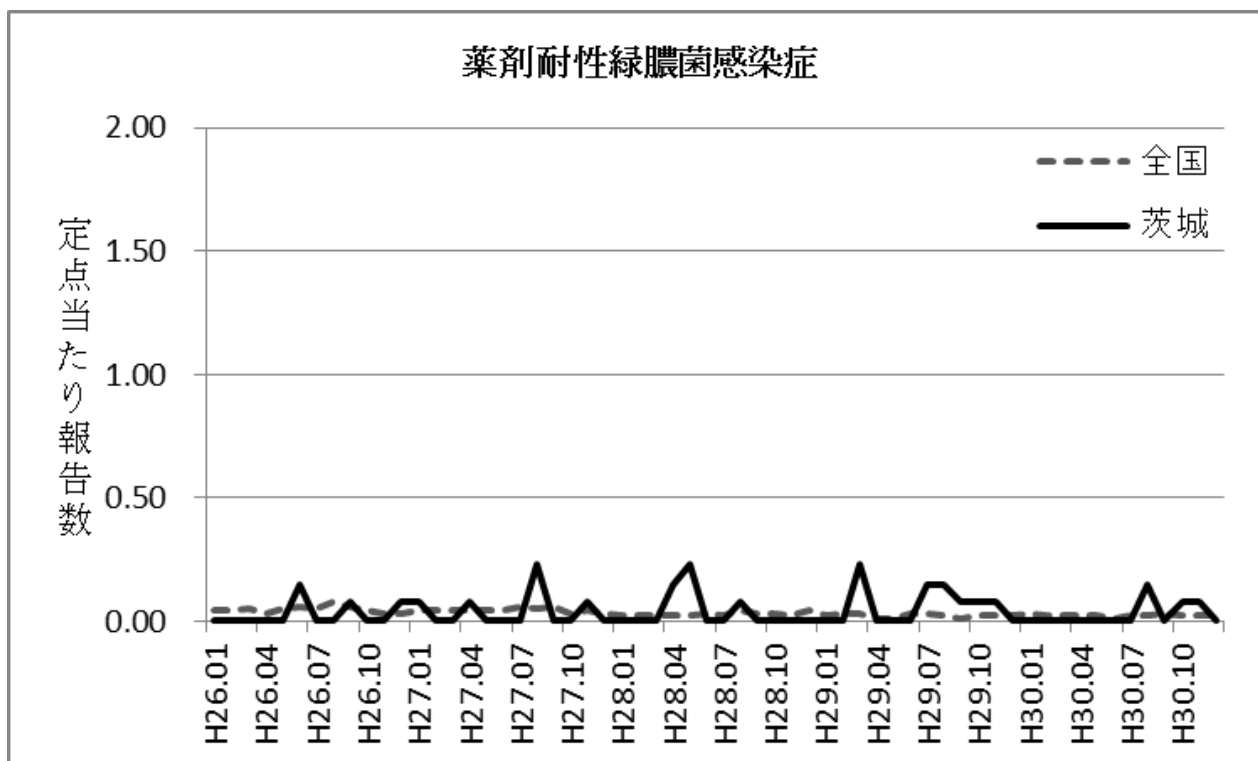
平成30年のペニシリン耐性肺炎球菌感染症の年間報告数は2件（男性2件）で、定点当たり0.15人であった。平成29年の12件（男性5件、女性7件）と比べ83.33%減少し、男女ともに報告数が減少していた。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	6	筑西	80歳代	男性	喀痰
2	11	鉾田	70歳代	男性	血液

薬剤耐性緑膿菌感染症

平成30年の薬剤耐性緑膿菌感染症の年間報告数は4件（男性4件）で、定点当たり0.31人であった。平成29年の10件（男性9件、女性1件）と比べ60.00%減少した。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	8	つくば	80歳代	男性	留置カテーテル(尿路)
2	8	つくば	70歳代	男性	尿
3	10	潮来	60歳代	男性	喀痰
4	11	潮来	60歳代	男性	喀痰